



Q. 警察行政職は一言でいうとどういうお仕事ですか？



A. 地方公務員である、山形県職員として、警察専門の行政事務に従事します。

Q. 警察官との違いはなんですか？

A. 警察行政職は、犯罪捜査や交通指導取締りなどに直接携わることはありませんが、そういった現場での警察活動が円滑に遂行されるように、物資の調達や出張等に伴う旅費の支給事務など、行政事務によるサポートを通じて安全安心に携わります。様々な場面で、警察官と一緒に仕事に当たります。

Q. 警察学校では警察官との違いはありますか？

A. 県民の視点に立った警察活動の在り方や、職務倫理の基本等を学ぶことがメインとなります。術科と呼ばれる柔道、剣道、逮捕術といった警察官のような授業はありませんが、同じく拝命した警察官と寝食を共にし、お互い勉学に励むことに違いはありません。

Q. 勤務地はどうなりますか？

A. 警察本部を始めとする4庁舎のほか、県内14警察署のいずれかの所属に配属され勤務します。人事交流で、警察庁や県知事部局等で一定期間勤務する場合もあります。

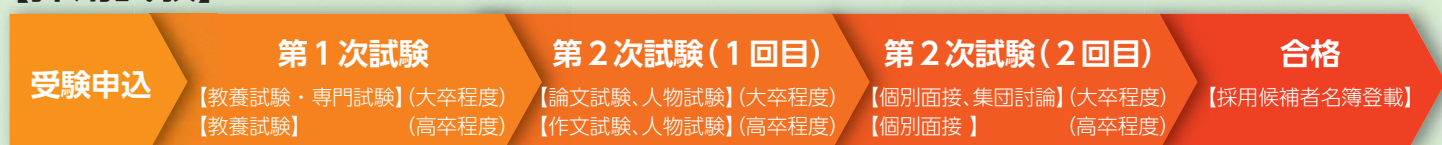
Q. 男性女性で仕事内容に違いはありますか？

A. 個人の適性や能力に応じて配属されるため、担う仕事に男女の別はありません。また、山形県警察の場合、警察行政職員全体のうち、女性が4割以上を占めています。

Q. 採用されて初めての仕事に不安があります。

A. 配属先は、一緒に採用となった同期生と同じ場合もあれば違う場合もありますが、共通するのは、先輩や上司が優しく仕事を教えてくれることです。所属は違えど、同じ係になった同期生に相談するのも一つの手です。あなたを一人前に育て上げる組織風土が山形県警察にはあります。

【採用試験】



※第2次試験(2回目)の人物試験(個別面接)は1回のみの実施となります。

※警察行政職は、山形県職員採用試験の試験区分の一つとなります。採用試験の受験申込では、試験区分を「警察行政」として申し込む必要があります。

※採用候補者名簿に登載された方に対して、採用にあたり意向確認を実施し、警察行政職への採用を希望する方は、原則として、翌年度の4月1日に採用となります。

※上記は、過去実施された採用試験を基に記載しており、今後の試験については変更されることがありますので、受験申込に当たっては、必ず受験案内をご確認ください。

【お問い合わせ先】

山形県警察本部警務課
〒990-8577 山形市松波 2-8-1 ☎023-625-0871

山形県人事委員会事務局
〒990-8570 山形市松波 2-8-1 ☎023-630-2782

警察の仕事や採用試験に関する不安や疑問があったら
相談窓口にご相談ください。

相談窓口 ☎023-625-0871 電話受付時間 平日8:30~17:15
ypkeimu@pref.yamagata.jp



ホームページ
「山形県警察 採用」
で検索!!



Instagram
山形県警察本部
警務課
(採用担当)



X
山形県警察本部
警務課
(採用担当)



カモンくん



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

山形県警察

活躍の舞台が
ここにある

笑顔がそばにある仕事

山形県
警察行政職員
採用案内



警察行政の仕事紹介!!

警務・会計

組織の企画・運営や採用・昇任などの人事管理といった組織の基盤を支える業務のほか、職員の勤務管理、給与の支給、出張にかかる旅費の支給や警察活動で使用する物品購入契約など経理業務に従事します。

警務課員のある日の1日

時間	主な業務内容
8:30	朝礼・ミーティング
9:00	職員への事務連絡
10:00	警察活動に必要な物品の購入、支払い
12:00	昼食休憩
13:00	就業開始
14:00	銀行で振込手続き
15:00	翌月の職員の給与計算
16:00	職員の出張に伴う旅費の計算、支給
17:15	終業
18:00	帰宅
19:00	夕食
20:00	テレビを見たりなど
23:00	就寝

交通・運転免許

運転免許に関する試験の実施や運転免許証の作成・交付、更新などを行います。
このほか総合交通安全センターでは適性検査や各種講習など、運転免許に関する事務を担当しています。

運転免許課員のある日の1日

時間	主な業務内容
8:30	朝礼・ミーティング
10:00	運転免許証に関する手続き、書類作成(交付、更新、記載事項変更、再交付など)
12:00	昼食休憩
13:00	運転免許証更新手続き
14:00	運転免許返納の申請者への対応、説明
15:30	運転経歴証明書、国外運転免許証に関する手続き
17:15	窓口業務終了業務の後片付け、翌日の業務の準備等
18:00	帰宅
19:00	夕食、お酒を嗜むなど
21:00	入浴、のんびり
23:00	就寝

情報管理・開発

捜査活動の支援や職員の勤務管理など警察活動を支えるあらゆるシステムを開発し、その運用・保守に当たります。
また、警察活動で使用するパソコンやネットワークの整備、情報管理に関する指導教養を行います。

情報管理課員のある日の1日

時間	主な業務内容
8:30	朝礼・ミーティング
9:00	職員からのシステムに関する問合せに回答
10:00	警察業務に関するシステム開発
12:00	昼食休憩
13:00	業務パソコンのセットアップ
15:00	故障した機器の修理
16:00	情報管理に関する教養資料作成
17:15	終業・翌日の準備等をして帰宅
18:00	帰宅
19:00	夕食
20:00	運動(ランニング、筋トレ等)
22:00	PCゲーム
23:00	就寝

他にもある！ 幅広い活躍の場！

施設

警察施設の維持管理のための予算の要求や管理、配分などの業務のほか、警察署や交番等の設計や建築、改修など、警察業務の拠点となる施設の整備を担当し、円滑な業務の推進を支えます。



広報・情報公開

警察が取り組んでいる各種施策や安全安心に関する情報を県民の方々に提供するほか、県警が保有する公文書の管理、警察活動に関する情報の公開に関する業務に従事します。



人材育成

警察職員が適正に職務を遂行するため、採用時や昇任時における法的知識の習熟、捜査技能の向上、職業倫理観を身につけることなどを目的とした各種研修を実施し、組織の基盤となる人材の育成を行っています。



警察署会計課長



警察行政というと「特殊なことをしている」「難しそう」というイメージを持たれる方もいらっしゃるかもしれませんが、確かに、県民の安全安心を守るための警察特有の仕事もありますが、その分、多くのやりがいや経験が得られ、視野が広がります。また、経験を積んで試験に合格することで男女問わず昇進が可能であり、充実した福利厚生も受けられるので、安心して働くことができる環境が整っています。
あなたの力を警察行政職員としていかしてみませんか。

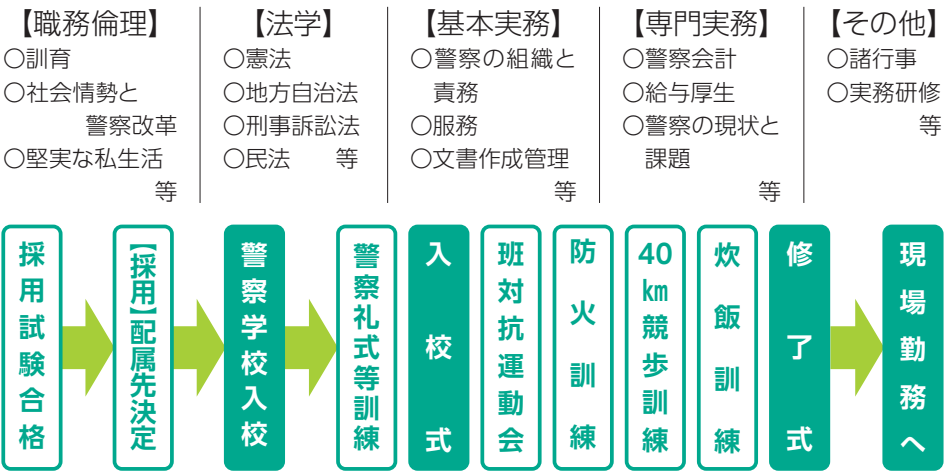
警察署主事



警察では、県民の方々と接する様々な仕事があります。私はこれまで落とし物、運転免許証の申請窓口を担当してきましたが、法律や規則に則った責任ある仕事であると感じました。落とし物で困っている方、運転免許証について相談のある方など、一人一人に正しく寄り添い力になれる事が警察行政職の魅力だと思っています。

警察学校

授業カリキュラム



※カリキュラムを含む訓練等は一例となります。
※警察学校での共同生活を通じて、同期で拝命した警察官との融和を深めます。

【入校期間】

採用後、約1ヶ月間、警察官と一緒に天童市荒谷にある警察学校に入校します。
警察学校は、警察職員に必要な基礎的知識の修得へ向けた教養を受ける場であり、毎日を規則正しい生活リズムで過ごし、心身を整える場でもあります。また、授業以外は男女別での寮生活となります。

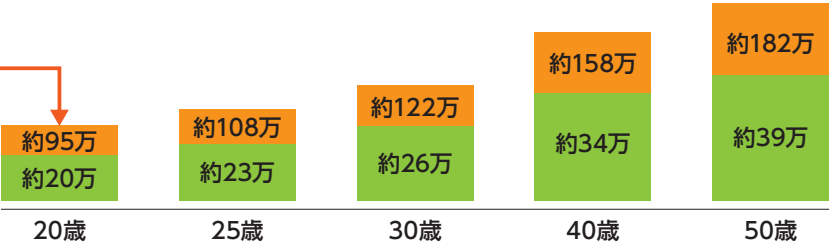


勤務条件

【勤務時間】
原則として、午前8時30分から午後5時15分までの勤務となります。
【休日】
土曜日、日曜日を休日とする完全週休2日制です。
配属先によっては、3交代勤務となる場合があります。
【休暇】
1年間に20日(4月採用の場合、その年は15日)の年次有給休暇があります。
その他、夏季休暇等の特別休暇があります。

給料・福利厚生

ボーナス(年額)
6月と12月の2回
基本給(月額)
このほか各種手当が加算されます。



※職員の人事評価や業務実績による昇任により、若干の差が生じる場合がありますが、おおむね図のとおり昇給します。

【福利厚生】
全ての警察署管内に職員専用アパートが整備されています。民間アパートに入居した場合でも、家賃の一部について手当が支給されます。
また、職員及び家族の病気や怪我の医療費に対する給付の他、生命、傷害、医療保険制度が充実しております。
この他、職員が生涯にわたり、計画的な生活設計を立てるための研修会を開催しており、結婚や出産等のライフイベントに伴い、今後見込まれる出費や手続き等を教えてもらうことで、自分のライフプランを見直すことができます。組織を挙げて、私生活での充実へも力をいれています。